

緊急事態宣言に伴う横浜市の方針

■市民利用施設

- ・利用は**20時まで（継続）**
- ・イベント開催時は**21時まで（継続）**
- ・宣言期間中（8/31まで）の**新規予約受付を停止**

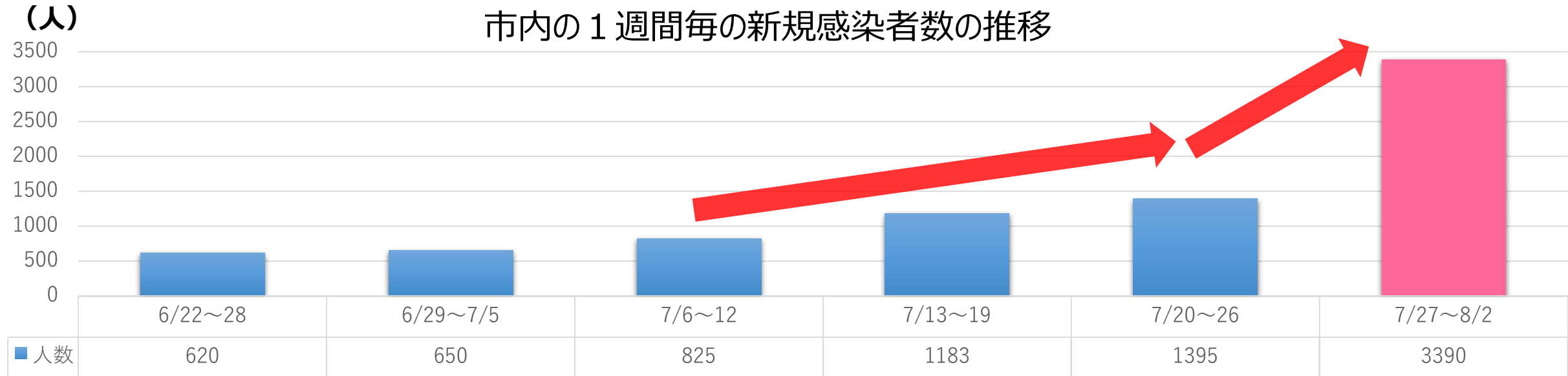
■市主催・共催のイベント

- ・原則**21時まで（継続）**
- ・人数上限は**5,000人かつ収容率50%以内**

横浜市の感染状況

■ 新規感染者数

- ・ **7月中旬以降急増し、8月2日は過去最多の825人**
- ・ **直近1週間（7/27～8/2）は3,390人で、前週と比べ2.4倍に**



■ 神奈川県内のデルタ株感染者の割合 **約44%**（7月19日～25日）

※県内の新規陽性者3,726人のうち、1,119件を対象に変異株（デルタ株）検査を実施し、496件から検出。
（神奈川県ホームページより）

市内の医療提供体制 (令和3年8月2日時点)

■ 横浜市内の陽性患者さんのための病床 (554床)

- ・稼働率 約58%

重症：38人

7月に入り15人前後で推移 ⇒ 下旬から急増

中等症：237人

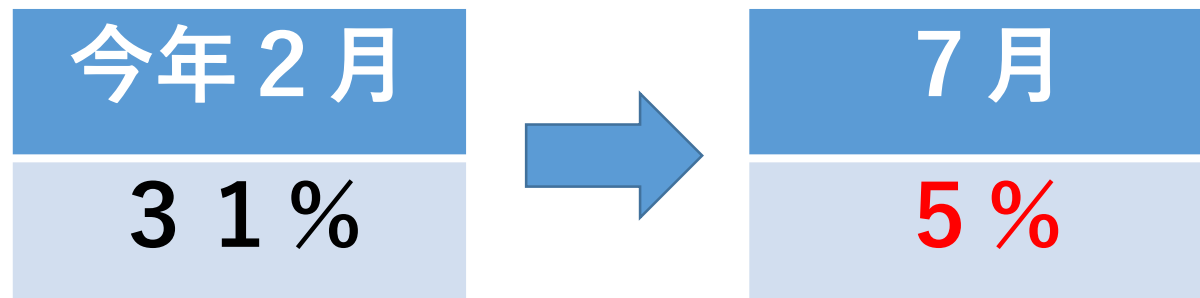
7月上旬は100人前後 ⇒ 現在、過去最多

- ・陽性患者さんの病床を更に32床増床予定

ワクチン接種の効果

- ・ ワクチン接種により高齢者の方の感染が抑えられている

＜市内の陽性患者さんに占める高齢者の方の割合＞



- ・ 職域や大学で、ワクチン接種の機会がある方はぜひ積極的に接種をお願いします

市民の皆様へのお願い

- 夏休みに入り、帰省や旅行、会食など、外出する機会も増え、親しい方々と会う機会も多くなります
- 改めて、基本的な感染症対策の徹底をお願いします
- **大人数や長時間の飲食、密で閉鎖的な空間での会話**など感染リスクの高まる行動は、**控えてください**
- **オリンピックは、ご自宅から応援**することも、感染予防につながる大切な行動です